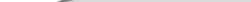


安全・安心な水をお届けするために



業務の予定量

給水人口 132,000人
年間総給水量 15,651,000m³
1日平均給水量 42,880m³
1人1日平均給水量 325ℓ

平成22年度水道事業予算のあらまし

水道事業では、将来にわたる水道水の安定供給を確保するとともに、災害時においても対応できるように水道施設の点検・整備に全力をあげて取り組みます。

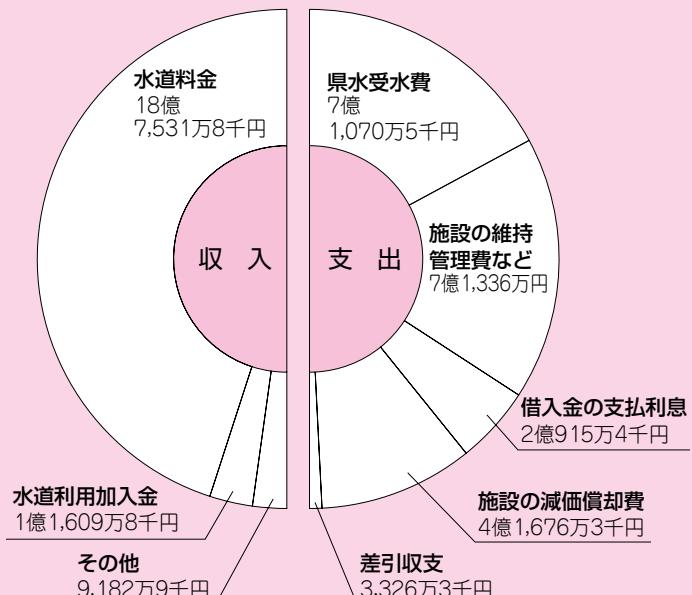
また、各種電算システムの活用などにより、効率的な事業運営に努めています。

問い合わせ／水道部水道経営課 ☎048-462-3366

収益的収支

事業の管理・運営にかかる予算

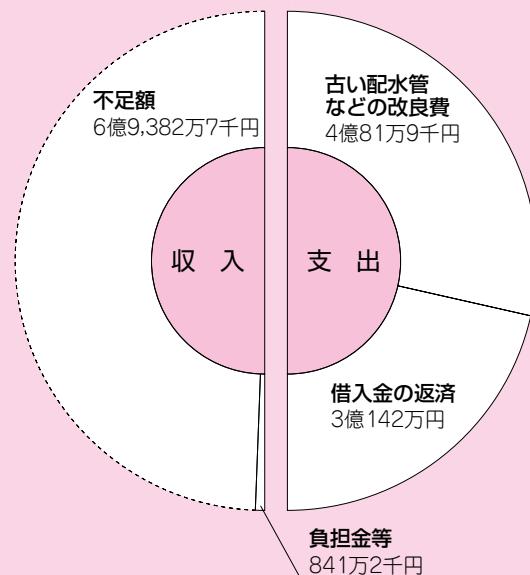
収入 20億8,324万5千円
支出 20億4,998万2千円



資本的収支

施設の建設・改良などにかかる予算

収入 841万2千円
支出 7億223万9千円



※不足額については内部留保資金などで補います。

経営状況

水道事業は独立採算制で運営しており、本来市民の皆さんからいただく水道料金によって賄わなければなりません。

しかし、1m³の水を皆さんにお届けする費用（給水原価・税抜）136円55銭に対して、水道料金（供給単価・税抜）は125円12銭で11円43銭の赤字となります。この不足額は、水道利用加入金などの収入により補っています。

厳しい財政状況ですが、一層の経費削減等に努めてまいります。

安全・安心な水

大腸菌やカドミウムなどをはじめとした50項目に及ぶきめ細かい水質検査を定期的に実施することにより、常に「安全・安心な水」をお届けします。

施設の状況・整備

本年度も水道水の安定供給を確保するため、引き続き次の事業を進めてまいります。

○老朽管更新事業 耐震化や漏水防止対策のため老朽化した配水管の更新事業を実施します。

○漏水の防止 貴重な水を効率よくお届けするため、水道管（水漏れ）の調査を実施します。

私道給水管布設替整備費補助金

私道には、複数の給水管や水圧不足が起きている給水管があります。これを布設替することにより安定した水道水の供給が図れるように整備費の3分の2以内を助成します。

問い合わせ／水道部水道施設課 ☎048-463-8699